

2024年10月号 Vol. 81 (2024年10月1日発行)

# せんしゆん



千春会  
SENSUNKAI

ISO9001:2015認証取得  
日本医療機能評価(3rdG:Ver.2.0)認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



元武家屋敷「へき亭」の紅葉(京都府亀岡市)

## 理 念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

## 基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

# 乙訓地域の 慢性腎臓病治療における当院の展望



医療法人社団 千春会  
透析センター長 藤原 光史

9月に入り、残暑が厳しい日も続いておりますが、これから爽秋の候になることを願っております。そして秋の気配が漂い始める季節の変わり目、どうぞご自愛頂き、皆様におかれましては、実り多き秋となりますようにお過ごし頂きたいと思っております。

2023年4月に千春会病院 透析センター長・腎臓内科 医長へ就任させて頂き、早いもので1年半が経過しようとしております。就任して常々感じていることは、当法人が地域に根差した医療・看護・介護の提供を目指しており、多職種で協力し合うことでより質の高いサービスに繋がるということです。

『せんしゅん 2024年7月号』で当法人の副理事長である菊地三弥先生が「地域包括医療病棟」の役割について記載しておりましたが、その役割を再認識する中で、当透析センターが乙訓地域の皆様に、いかに貢献出来るのかを再考する機会ともなりました。

まず、血液透析を導入されるご年齢、現在血液透析を施行している方の平均年齢は、年々上昇しており、ご自宅へ直接の退院が難しく、維持透析を含めた包括的なケアが必要な状態・状況が多々生まれてきております。そのような中で、いかにに介護施設、訪問診療・看護・リハビリなど多施設・多職種の方々と透析センターで連携し、包括的に診ていく体制を構築するのが重要となってきたと考えております。ご自宅もしくはご自宅の代わりとなる施設への退院を目標とするために、綿密に連携を取り、ご本人様・ご家族様にとって最適な選択が

可能となるように心がけております。

その一環として、今後は血液透析だけではなく、腹膜透析にも更に注力していきたいと考えております。透析治療をまずは腹膜透析から始める“PDファースト”だけではなく、透析医療の終末期のひとつの手段として、患者さんの生活の質(QOL)を高められるような“PDラスト”を選択出来る環境作りにも尽力して行きたいと考えております。当病院には、腹膜透析認定看護師9名が所属しており、当病院・近隣の基幹病院・介護施設の連携を強化し、より良い選択肢の一つとして挙げられるように取り組んで参ります。

また、同時に慢性腎臓病から血液浄化療法に至らないための取り組みも必要不可欠です。そのため、慢性腎臓病の病期を進行させないための生活習慣病に対する取り組み、また、慢性腎臓病による合併症への対策を各診療科とも連携を取り、乙訓地域の慢性腎臓病に対する医療に貢献出来るよう微力ながらお力添えをさせて頂き、日々精進して行きたいと思っております。

最後になりますが、現在、新たな透析室の増築の準備に取り掛かっており、開設した際は、維持透析のベッド数が11床増える予定となっております。

これからも、より多くの患者様をお受け入れ出来るように医療体制を構築していき、「良質な医療」を提供するべく邁進してまいります。引き続き、皆様方のご理解、ご鞭撻を受け賜りますようお願い申し上げます。

利用定員  
〔76名〕

1F 32名

2F 午前 44名  
午後 44名

京都市左京区岡崎に新規開設

## デイサービスセンター 岡崎(仮称)

京都市左京区岡崎入江町44

京都市バス バス停「岡崎道」より 徒歩3分 / 京阪 神宮丸太町駅より 徒歩15分

千春会では、この度、京都中央信用金庫 旧岡崎支店の店舗跡をお借りして、「千春会デイサービスセンター岡崎(仮称)」を「岡崎(京都市左京区)」に開設する運びとなりました。近隣には平安神宮、ロームシアター京都、京セラ美術館、閑静な住宅街等、歴史的な場所も多く、丸太町通りに面した立地の良い場所です。

こちらは、通常型と機能訓練特化型を併せ持つデイサービスとして、介護福祉士、看護師の他にセラピスト(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士など)を配置しております。

時間も1階(7時間利用)、2階(3時間利用)と提供サービス時間を選択できるようにしておりますので、皆様のニーズに合わせていただくことが出来ます。



### 1階 通常型デイサービス (定員32名) 7時間利用

昼食、入浴、レクリエーション、機能訓練等をご提供します。また、医療処置対応等を必要とされる方は看護師が対応させていただきます。

### 2階 機能訓練特化型デイサービス (午前44名/午後44名) 各3時間利用

午前と午後のいずれか、ご利用時間をお選び頂けます。専門職(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)による身体能力評価に基づいて、リハビリ機器等を用いた機能訓練(パワーリハビリ、有酸素運動)に注力したサービスを提供いたします。

皆さまが慣れ親しんだ地域で、いつまでも生き生き過ごしていただけるよう、お一人おひとりに添った適切なサービスを提供してまいります。

## TOPICS 外科・整形外科の診療時間が追加されます

10月1日より 原田 豪人 医師 水曜 午後診(診療14:00~15:30)開始 **原則予約制**

### お知らせ

### 再生医療について 自家培養軟骨移植(保険適応)

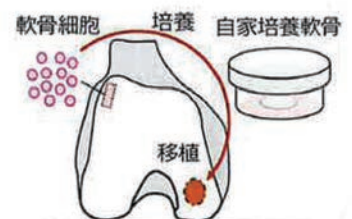
外傷に伴う軟骨損傷について、再生医療として自分の軟骨を培養して増やして体に戻す**自家培養軟骨移植**が保険適応となっています。

膝関節鏡検査で軟骨の欠損が4cm<sup>2</sup>以上と確認された場合、体重のかからない部分から軟骨を0.4gだけ採取し、外部に委託して(★)軟骨を培養します。4週間後に最大約15cm<sup>2</sup>分の培養軟骨が完成し、手術で膝を切開して移植します。術後は4週間の免荷が必要で、両松葉杖歩行で過ごします。移植した軟骨が十分な強さとなるには半年~1年かかります。

関節の痛み等でお悩みの方は、適した治療法についてお気軽にご相談下さい。

★当院ではJ-TEC社(TEIJINグループ)

□ 自家培養軟骨移植術(JACC)



千春会病院  
**075-954-2175**

# 大規模災害に備えて 災害医療救護訓練実施 千春会病院

地域の方々を支えるために

今年は元旦から大規模な地震災害に見舞われ、いどこで起こるか分からない災害の怖さをあらためて認識しました。

千春会では、地震や火災、台風や事故などの大規模災害時に備え、食料備蓄や井水確保、自家発電等の設備をはじめ、毎年、大規模災害対策訓練を行っています。今年も限られた医療資源で最大の医療が提供できるよう、実際の災害発生時さながらの真剣な訓練を行いました。緊急事態下で適切に医療提供するためには「トリアージ(※)」を意識することが大切です。

今回は、過酷な医療状況下で、医師、看護師、メディカルが協力しあいながら、次々と来院する方々の病態変化に対応していく様子を見学したいと、乙訓保健所、新河端病院からも来られました。

## トリアージ(※)について

病態が共通認識できるよう、識別できるトリアージ・タグを使います。



トリアージとは災害や事故などで同時発生した大量の負傷者に対して、限られた医療資源(医療スタッフ、医療機器、薬品等)で、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うために、診療前に患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定することをいいます。

(参照「大辞林」)

## 訓練開始

災害発生が館内放送で告げられ、停電を想定した暗い中、藤原院長を災害本部長として災害対策本部が設立されました。すぐに懐中電燈やヘルメット等を含む医療備品等が配布され、全職員が自身の安全を確保しつつ、各自の役割をしっかりと遂行します。入口付近には病態を振り分けるトリアージゾーンを設置。指定の場所に重症度に応じた赤(重症)、黄(中等症)、緑(軽傷)の対応ゾーンが形成されます。法人職員が患者さん役となり次々来院する中、トリアージされた方は、職員の誘導で車いすや徒歩で指定の場所へ移動します。

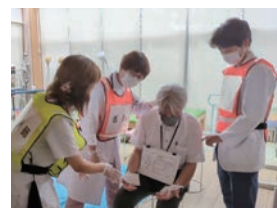
各ゾーンでは、病態を慎重に確認しながらの治療が行われ、急変した患者さんは適切

なゾーンへ送られます。迅速かつ正確さが求められる救急治療ですが、落ち着いて判断し、治療が行われます。

刻々と変化する状況や情報は、全て本部に集約され壁のシートに記載されます。

張り詰めた空気の中、医師も看護師も全ての職員が真剣に対応する姿は、臨場感あふれる訓練となりました。

実際には、さらに難しい状況もあると思いますが、毎年、繰り返される訓練からの学びは多く、一つ一つ改善点を積み重ね、どのような時も迅速に適切に対応できるよう、しっかり体制を整えてまいります。



重傷者への対応に努める  
医師・看護師・スタッフ



災害対策本部にて理事長、院長等の責任者が集められた情報を把握して指示

# 敬老の日 イベントで楽しく交流

## 高齢者と子どもたちのふれあい時間

保育・高齢複合施設では、敬老の日が高齢者と子どもたちが楽しく交流できるイベントを開催しました。同じ施設内に「保育園」と「介護老人保健施設や特別養護老人ホーム、デイサービス」等が運営されている複合施設ならではの良さを生かしたイベントです。

### 小規模保育園 **アトリエ保育園** 0才～2才 定員19名

可愛らしい2歳児さんが、衣装を着てお遊戯をしたり、歌を歌って頑張りました。楽しいサンバの曲やご高齢の方が知っている曲が流れると、皆さんも楽しそうに手拍子したり、ニコニコしながら見守ったり、ほのほのした時間が流れました。最後は、子どもたちが高齢者の方々の周りを楽しそうに回っていきます。たくさんの子どもたちと触れ合う時間は、生き生きした空気に包まれて、笑顔があふれて止まりません。



がんばって踊る子どもたちに手拍子で応援

### きらら保育園 0才～5才 定員60名

体調不良でお部屋から出られない高齢者さんのために、館内放送を利用して、子どもたちが大きな声で歌を歌い、元気にメッセージを伝えました。「おじいちゃん、おばあちゃん、また一緒に遊ぼうね」「大好きだよ、元気でいてね」と可愛い声が館内中に響きました。次はデイサービスの高齢者の方にお手製のプレゼントを渡しに2階へ移動。皆さんと手をつないだり、お話したり。

高齢者の方々も「かわいいね～」「いくつ?」と手を握りながら満面の笑みが溢れました。



(上) 館内放送で高齢者の方々にマイクでメッセージを話す子どもたち  
(下) 101歳の方へプレゼントをお渡し

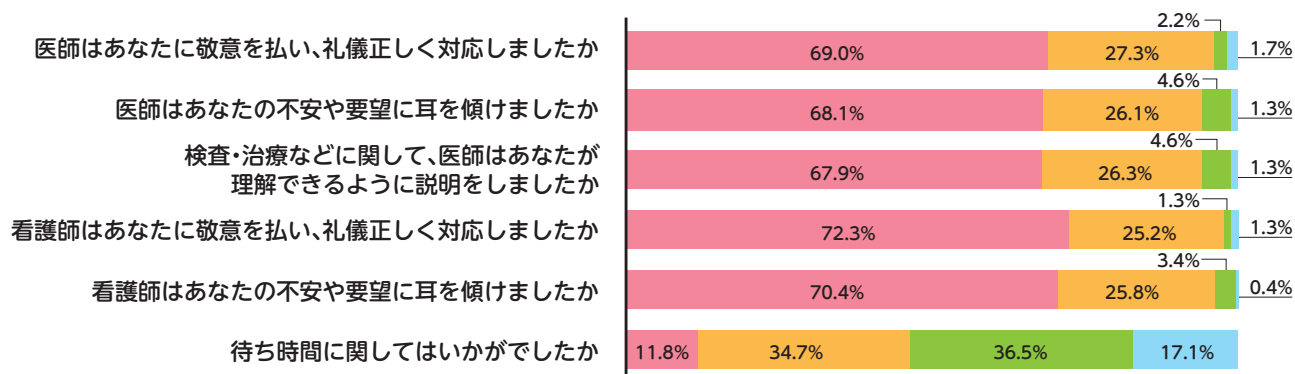


## ご報告

### 外来満足度調査を実施いたしました

より良質な医療・看護・介護の提供を目指し

満足 やや満足 やや不満 不満



★今回の調査結果につきましては、概ね満足度の高い結果となりました。不満の回答が約半数となりました待ち時間に関しましては、関係部署で検討をし、改善を図ってまいります。今後ともご意見・ご要望がございましたらお気軽にお申し出ください。満足度調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

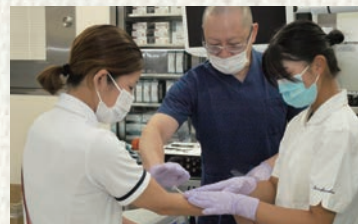
歳時記  
1

千春会では、年間を通じて様々な実習や体験を受け入れています。

ふれあい看護体験（1日）

看護師を目指す可愛い高校生は、看護協会が募集した看護体験に来院

明るい笑顔の高校生が看護体験に来られました。まずは、ラウンドに同行。その後、手術室（清浄度クラス100）に移動して、手術看護専門看護師より、手術看護師の仕事について学び、実際に手術で使用する機器等を操作してもらいました。その後、管理栄養士から説明を受けながら「とろみ、きざみ等」形状の違う食事を試食。午後からはリハビリ科で松葉杖、車いす体験の後に、病棟で患者さんと会話をしてもらいましたが、とても丁寧で患者さんに好評でした。



手術機器の操作を体験中の高校生



「手術の機械が正確に確認するので、現代的だと思った。患者さんの食器や食事内容がすごく考えられていて、味もおいしかったです。高齢の方、長く介護される方が多くなるのでサポートしなければならないが、ご高齢の方と話をすることも難しかったです。」

歳時記  
2

龍谷大学大学院 文学研究科  
臨床心理学専攻 学外実習(計8回)



ケースカンファレンスにも参加する院生

千春会病院では、公認心理師が入院、外来、訪問において心理支援を展開しています。患者さんの背景や精神的な要因を掘り起こし、心理的アプローチを行う等、困難事例の解決や改善に尽力しています。現在、龍谷大学大学院 文学研究科 臨床心理学専攻 学外実習施設としてのご依頼を受諾しており、公認心理師を目指す大学院生を年間で数回、受け入れています。今回は2か月計8回の実習となりました。

公認心理師を目指す大学院生からは、「病院での勤務と言えば通所精神科あるいは心療内科、内科併設への入職や実習が通常イメージですが、私は、多職種連携による心理的アプローチが出来る病院を希望していたので合致しました。心理的に行動動機を深く掘り下げている点、個人支援の際に多職種連携の中で心理士という専門職の役割など意識することが出来ました。あと少しで実習は終わりますが、チームアプローチで重要な役割を担う職種だと認識しながら研修を受けています。」といった声を聞くことが出来ました。

当院で、早くから取り組んで来たことの本質を認識してくれたようで、千春会の経験を今後活かしていただければと思います。

編集後記

今号表紙は京都府亀岡市「旧へき亭」の庭の木々。江戸幕府の旗本、津田藩の代官を務めた「日置(へき)家」の屋敷です。築300年超の建物、広大な敷地、時代を示す門、門前の古道は京へと続く道。ここは、多数の名だたる映画やTVの時代劇で登場する撮影場所でも有名です。屋敷内には、二条城登城時の籠や弓の日置流祖とされる日置家ならではの弓がかけられ、江戸時代にタイムスリップしたかのよう。時代の流れの中、屋敷に住ま

う人は変われども、木々や古道は変わらずに春には芽吹き、秋には色づき、地域の方々の日常に彩を添えます。

千春会もこれからさらに未来へ進みながら、初心をつなぎ、地域貢献への想いを根底に、より一層の深みを増してまいります。時代の重みをまといつつ、新たな枝葉を広げ、今に輝くこの大木のように…。(弘)

表紙写真:元・乙訓医師会会長 七岡先生 ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、

患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院  
千春会病院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615